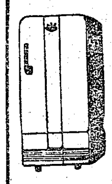
洋装を生かす裏地
甲商サベリ特約店
丸進裏地部
平市東銀座通り

ミシンはハツピイ
縫の小山で

三和新報

THE SANW ASHIMPO
第364號 (昭和29年6月17日第三種郵便物認可)
日刊(日曜・祝・祭日を除く) 購読料1カ月 50円
7月9日 (土曜日)
発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番


冷蔵庫・蠅帳
スダレ・カヤ
籐椅子類各種
家具のデパート
あるが
平市銀座街TEL223

十二犯の"相馬小僧"捕る 浜三郡に六十名の配下

"相馬小僧"と名乗る前科十二犯の土蔵破りと、その共犯者が平署に捕つた。小僧は浜三郡に六十余名の共犯者をもち、どんなガンジョウな錠前でも針金一本で破る天才的才能をもつており取調べに対し黙否権を使つて手こずらせている。

縄張り荒せばピンはね

平署は八日夜四倉町仲町自称"相馬小僧"こと前科十二犯無職浦尻織喜(四九)同町原田前科八犯無職菊地芳一(四三)の両名を大がかりな米泥棒の疑いで逮捕した。

両名は宮城刑務所で知り合い去る二十八年十月出所するとすぐ土蔵破りを計画し去月十九日夜四倉町下仁井田農業酒井栄喜さん(四二)方の米倉庫を破つて白米二俵を盗んだほか五月中旬茨城県関本村で二回にわたつて白米十二俵、さらに相馬市、浪江町、石城郡下と浜三郡から茨城県下を股にかけ二十数件およそ二百俵を盗みまわつていた疑いだが、両名とも黙否権を使つて一言も答えず「被害届を見ればわかるだろう、どうせ公判でひつくり返してやる」と豪語しており取調べは困難のもようである

浦尻は去る二十四年秋"相馬小僧セツ盗団"を組織し小川町生れ日本私立探偵社四倉駐在探てい長松本孝(三四)と名乗る子分を引きつれて当時の四倉、大浦、大野、草野夏井、上遠野の六カ町村をはじめ双葉郡の一部に出没して土蔵破り専門に十件、衣類五百二十点八十六萬円相当を盗み四倉町本町の某古物商に売り払つていたが、二十五年十一月二十七日未明草野村地内で土蔵を破ろうとしたところ番犬に吠えられ張込中の平署員に捕まり地裁平支部で懲役五年の判決をうけ宮城刑務所に服役したものである。

浦尻の土蔵破りは天才的で錠前をチヨツといじればすぐに構造がわかり針金一本でワケなくあけるといわれ、手口は錠を破つて子分を侵入させて自分は見張に立つという用意周到さで浜三郡のナワ張りを荒したものからはピンハネしていた。

同署では一日身柄を送検して引続き拘留で余罪を追及するもようで取調べの進展につれて"相馬小僧セツ盗団"の全ぼうが明るみに出るものとみられる。

トラにひかれ重傷

八日午後三時半ごろ常磐市三函上町踏切地内のカーブで同市作ノ道湯本一中二年生大柳正君(一三)は自転車に乗つて右側を進行中前方から走つてきた同市関船新興土建KKトラツク運転手=栗田留吉(三〇)=にふれて転倒後車輪で自転車もろともひかれ下腹部に全治一カ月の重傷を負つた。

女、アド自殺未遂

平市古鍛冶町旅館"明快館"主人会沢ツルさん(五〇)の長女フミさん(三二)は七日夜自宅でアドルムおよそ五十錠を飲んで自殺を図つたが家人に発見され危うく生命をとりとめた。フミさんはヒロポン中毒で前にも二回ほどアドルム自殺をはかつたことがあるが同家では世間体を恥じて警察には届けなかつたといわれる。

四倉で一棟全焼

九日午前三時ごろ四倉町細谷字御厩農新妻秀さん(三七)方納屋から発火、一棟(十坪)を全焼して三時半ごろ鎮火した。平署で原因、損害を調査中。

窃盗男送検

常磐署では九日同市湯本字傾城生れ住居不定無職古瀬博巳(三六)をせつ盗の疑で身柄送検した、去月二十六日午後五時ごろ常磐市湯本公民館前から同市湯台道金物商川瀬三郎さん(四七)の自転車五千円相当を盗んだもので余罪多数ある見込

磐城のキヤラバン出動

カツと照りつける真夏の太陽"夏は海へ、海水浴はオラが浜へ"と浜通りの市役所、観光協会では宣伝に大童だが磐城市役所と観光協会は九日午前十時、大型バスに赤青の派手な水着美人と大漁染の浴衣着の芸技十余名を乗りこませて市役所前を出発、湯本―綴を通つて午前十一時半ごろ平市役所に乗りこみ玄関前で押しかけた観衆を前に大漁節を踊り海水浴は磐城市へと宣伝次の目的地郡山に向つた一行は郡山―本宮―二本松―福島をキヤラバンして飯坂に一泊、十日は須賀川―白河から茨城県に出て華やかな宣伝を行い十一日夜帰郷する。

銘菓 平餅(ぴんぴん) 松月堂

雨でおくれた夜間営業

五日からはじめるはずの平市商店街の夜間営業(九時まで)はぐづついた天候にわざわいされて軌道に乗らなかつた、天候が回復すれば同時に各商店とも夜間営業に花火を散らすとみられ十数年振りに明るい夜の買物ができることになる。

商工会議所では九日各商店に労基署と話合をつけた店員の超過勤務心得を配布して違反のないように注意をうながした。

労基署では「夜間営業には時間的制限はないが女子年少者は深夜業午後十時から午前五時まで)と一週間六時間以上の超過勤務はできない。この点に注意してうまく時間をやりくれば問題はない」と協力的態度をみせている。

木村参院議員の歓送會 十九日平公会堂で

フインランドでひらく列国議員同盟会に出席する参議院議員木村守江氏の歓送会は諸橋市長らの提唱で十九日午後一時から平市公会堂本館で行われる。発起人は石城地方市町村協議会長諸橋久太郎、県人事委員蓮沼龍輔、関内元代議士石城医師会長内木宗八、平医師会長鈴木正男、県議植田万治郎、馬目武之助、鈴木喜政、小野義一、鷺文治、坂本浅次郎の諸氏。

綜合グランド建設難航 平、内郷、常磐でもむ

常磐地区に綜合グランドを建設する案は旧四市都市計画協議会が中心となつて計画をすずめていたが平市が上荒川地内に五萬坪の敷地を予定したのに対し、常磐、内郷両市は四市の中心グランドを建設すべきだと主張して内郷市堀坂地内に野球場、陸上競技場、テニスコート、室内競技場、弓道場を備えた大綜合グランド建設を計画、平市にこの旨を申入れると同時に県当局に強力な陳情をしている。

このため平市では五日の土木委員会で独自の立場から綜合グランドを誘致することをきめ五日萩原土木委員長、渡部土木課長らが出県、上荒川地内にグランドを建設したいと陳情したが県当局は地元の案が堀坂と上荒川の両案にわかれていては協力できない、話合つて一本化するよう要請されたので八日午後四時から公民館階上で馬目県議を混え土木委員と関係者が集つて今後の対策を協議したが相方とも現在の案を固持すれば暗礁に乗りあげるので歩みよりが望まれている。

野球場だけはゼヒ平へ

平市では八日午後四時から公民館階上に諸橋市長はじめ土木委員、渡部土木課長、それに馬目県議が集つて綜合グランド誘致を協議したがプールやバレーコートなどは他市につくつても野球場だけは上荒川地内に建設したいという結論がでたので九日渡辺課長が内郷、常磐両市を訪ね協力を求めたが両市は堀坂地内を強力に主張しており難関が予想されている。

車内ですらる

八日午前九時八分平着、常磐線上り草野―平間で北海道江別市篠津無職荒木乙吉さん(六三)は上衣ポケツトから五千百円また新潟県東磐井郡長坂村商業鈴木軍一さん(三〇)は九日午前一時十分平着常磐線上り平―綴間で黒皮靴(四千円相当)を盗まれ平鉄道公安室に届出た。

注射をしたら手がきかぬ 湯本の小松さん御難

注射をしたところ腕がきかなくなつてしまつた人があり不可抗力の異常体質か注射に落度があつたのか問題を投げている。

常磐市湯本字玐製材工小松竹太郎さん(六二)は今年の一月ごろから高血圧喘息に悩み二月十日近所の織内医院で右腕に注射をしたところ腕の上、下運動はもちろん握ることもできない神経障害を起したので織内医師に異状を訴えたところ「それは一時的現象ですぐ直る」といわれそのままにしていたがそのごますますひどくなり仕事もできず五人家族を抱えて生活が極度に苦しくなつたので五月から十月までの六カ月間、一日二百円の保障費を同医院からもらうようにし最近、竹林病院で手術したところ経過がよくこのままでは全快も間近いと喜んでいるが手が不自由なため仕事ができず子供を高校に進学させられなかつた。こんな災難はもうたくさんですとボヤいている。

この問題について織内医院では小松さんは体質が異常なため神経障害になつた。これは不可抗力であると断じ、竹林医院では神経異常ではあるがまれにしかない特異な体質でも腕でなく尻のあたりにうてばよかつたのではないか、とにかく医者も患者も災難である。と語つている

海の家 20日開店

平市観光課で新舞子海岸に工費百二十萬円で新築中の海の家はいよいよ二十日から店びらきする。海の家は建坪百坪で四十五畳敷大広間、六畳の小部屋六つ、浴場などを備えた木造モルタル、カワラぶきで一泊二百円。寝具は掛フトン、敷フトン、敷布一組で八十円。毛布は一枚五十円。すでに郡山二中から二十一日から五日間の日程で四百名の予約申込がある。

岡晴夫ら来平

ラジオやレコードでおなじみの人気歌手岡晴夫一行三十名が十一日午後一時と六時の昼夜二回平市公会堂で公演する。楽団はニュースターで、各新聞販売店で優待券を発行している。

お中元大売出し
底抜け納涼大会
御招待大売出し 7月10日より

季節のお買徳品

エベツク	35円
大人丸首シヤツ	70円
袖無スリーマー	80円
純綿紳士靴下	35円
キヤラコステテコ	150円
男児アロハシヤツ 4・5才用	150円
綿ギヤバ半ズボン	200円
40ブロード半袖ブラウス	210円
変り織ポロシヤツ	150円
MKプリント	65円
色無地リツプル…ヤール巾	90円
40双縞ブロード	150円
インデアンヘツド	210円
新柄パラソル	410円

ご贈答好適品

フジエツト風呂敷…(箱入)	90円
優良タオル…(二本箱入)	115円
大人丸首シヤツ…(箱入)	140円
桝目敷布…(箱入)	205円
純綿赤しま…(箱入)	345円
ナイロン入紳士靴下…(三足箱入)	320円
優良湯上りタオル…(箱入)	320円
クレープシヤツ…(上下箱入)	450円
ベビー用タオル清涼掛ふとん(箱入)	470円
東京本染ゆかた…(箱入)	480円
大人用タオル寝巻…(箱入)	500円
大人タオル清涼掛ふとん…(箱入)	845円
デシンブラウス…(箱入)	950円
ナイロンワイシヤツ…(箱入)	1420円

招待人員 200名様
場 所 磯原山海館
招待日 8月3日(水)

チケツト現金にかかわらず
100円お買上毎補助券1枚進呈
1000円お買上抽せん券1枚進呈

衣料品のデパート
鈴藤
TEL1654 販売部
TEL1956 経理部

書籍と文房具
ヤマニ書房
平駅前 電七七七

和洋兼用の夏のハンドバツク
カバンと袋物
ヨシダ
TEL499

ひときわすずしい京扇子！
ご存知の通り扇子は京都が本物。伝統ある美しさは東京ものとドコやらちがつています。おもちになるなら是非京扇子を。また涼味を呼ぶ水着もどつさり陳列されてますから、夕涼みの散歩にはどうぞお立寄りを。
・京扇子 五〇円―三一〇円
・海水着二〇〇円―四五〇円
小名浜 平市
藤越

老妓の手紙 ③

田町秀也

このあいだ東京に行つてきました東京では、また、もとのところへ行つたのですが、二人でセンガク寺へ行つて来ました。が、不ケイキでは気の毒ですね。

（二人でという、その一人は、最後まで仲のよかつた、そして前後して平を引きあげた同僚の一人で、同じような運命が二人をむすびつけ、彼女は東京に出ると、その同僚に電話をかけ、打合せてセンガク寺などにゆくらしい。）

でも私とちがつて、わかいから、時期がくれば、いいことも出来てちよつとのシンボウでしよう。私の東京の友だちも、どうしても東京にいろといつてくれましたが自分の年令とからだが、そう思うようにゆきませんし、もう、アマになつたつもりで、また、うるさくて東京にくらす気もなくなつては、自分のだめであるのがはつきりわかつて、もつと早くかえるつもりでしたが、もう五日、もう七日といつてくれるので、すつかりやせてかえりました。

かえつてみると、大さわぎのいそがしさのに、急に、つかれて、たおれてしまいました。

（この一節に、いまの彼女の立場と心境が、痛ましいくらいににじみ出ている。彼女のむかしの友だちが、東京で一パイ飲み屋をやつている。彼女は、その友だちを頼つて上京した。遊び半分、うまくゆくようだつたらそのまま東京に落ついても…という二ツごころで上京してみたのだろう。しかし友だちは親切でも、自分のからだは思うにまかせず、落ちつけば友だちの厄介になるばかり……と思いかえして、また田舎に帰つたが、田舎にかえれば農繁期、わがままのいえる身分ではなし、出来るだけの手伝いはせねばと立ちはたらいて、とうとうたおれてしまつた、そして余計な「目パツチリ」などというデキモノまでできてしまつた。三界に身のおきどころなし…という、女のあわれさ、悲しさは、このひとのためにあつたわけでもあるまいが、「アマになつたつもり」でなければ、生きてゆけない、彼女の心境を察するにあまりがある。けだし、宇野浩二ものの境地。）

だんなさまは、ゲンキですか。よろしくね。そして、キヨウマチさんの方でね、いいこともあるでしよう。フートウの中に千円の一枚ぐらいは入れて…よろこぶ事でしよう、とつたえて下さい。

（彼女も好きなみち、思い出して、つい、ニコリと顔をほころばせながら書いている姿が、目に見える。「よろこぶ事でしよう」がケツ作である。）

アツキは小粒でいけなかつたでしようか。こちらはみんなあのくらいなんです。今年は、頂いたのをまいたのですが、少しきや、まきません。やはり小つぶになります

（アツキまきなどもやつたらしい）

あんなにたくさんお金をいただきおくりかえそうと思いましたが、やつぱりそのまま頂いておきました。またお願いします。

（田舎にパチンコはなくても、お小使は、身のまわりだけにもとほしいことが多く、おくりかえすところではないだろう。）

ではまたくだらぬ便りをしますけれど、くれぐれもよろしくお願いします。

（と彼女の手紙は終つている。読み終つて、タメ息であるのは私ばかりであろうか。）

今夜の映画

◇聚楽館（六－十二）三三号車応答なし　夕立の武士（六、五五）
◇世界館（六－十二）やみ太郎変化　藤十郎の恋（七、十九）
◇平館（六－十二）六人の暗殺者　新婚白書（六、五〇）
◇ひかり座（五－十一）自由の旗風　長い灰色の線（六、四〇）
◇民劇（七－十一）ゼンダ城の虜　裸の拍車（七、〇〇）
◇第二いわき（八－十二）ジャズ娘乾杯　あばれ纏千両はだ（六、三〇）
◇纏映劇（六－九）緋牡丹記　地獄の砦（七、〇〇）

①映画題名は上映順　②上映時間は夜の部

盛上る文化運動

ヤマと街の対立解消

常磐

二十八年ごろから文化運動が活発になつた常磐市の各地区にこのごろ児童会がたん生し青年たちの指導をうけ蝿とり競争やコーラス、ハイキングなどを行い注目をあつめている。

常磐市は最近まで青年間に街とヤマという対立的な感情があつたため統一的な青年運動ができず連合青年会などの結成をみたが有名無実となり文化運動の前途を悲観されてきたが二十八年を契期として文芸、旅、スクエアダンス、カメラ、コーラス、レコードコンサートなど幾多の文化サークルが結成され、二十九年五月文化協会が発足してから街とヤマという対立がうすれ、それに刺戟されたか婦人会も炭鉱の主婦の会などと協力態勢をつくるなど、あらゆる階層の足なみがそろいはじめてきているが、それにともない児童会結成の機運も、もりあがつてきており、これに対しては学校側が案外冷淡だといわれる。これは児童生徒の校外生活に対する教育者の無関心と一方学校教育偏重の矛盾からくるのではないかという意見もでている。

なお児童会の結成にあたり公民館図書部では不良児童文化財を街から一掃しなければならないというところから近く父兄に呼びかけ懇談会をひらくことになつている。

怪文書後日談

〇…平市役所に怪文書〇人事を皮肉つたガリ版ズリ…と題して五日本紙にのつたこの記事は平市役所に一大旋風を巻起し庁内のスズメは〃内容が詳わしいから庁内の者だ〃「いやこんな大胆なことをでかす者はいない、名文だしどこかの新聞記者が怪しい」とあつちでこそこそこつちでぺちやぺちやと盛んにベロを回転させているが犯人のホシはまだつかず第二の怪文書がでるのではないかとスネに傷もつお方はピクピクしている。

夏の味覚 私の好物

ウニの貝ヤキ

平市役所衛生課長　須藤茂左衛門

なんでも好きだが特にウニの貝ヤキをキウリもみにまぜて喰べると石城の天地に生れた幸福をしみじみと感じる。よか味だ。これさえあればメシを三、四杯食べられる不経済かな？

油ものとサシミ

平市役所競輪課長　鈴木農

カバヤキと天ぷらの油ものとあつさりしたサシミがよい。天ぷらは野菜もの、サシミはカツオが大好き、ワサビよりニンニクがよいが女性に嫌われるのでちよつと遠慮してる。たまにニンニクをつけてむしやむしや喰べる味は日本人ならではわからない味だ。栄養、味覚ともによいカバヤキ、天ぷら、サシミこそ私の最大の好物だ。

生キユウリ

平市教育委員会　柳沼徳美

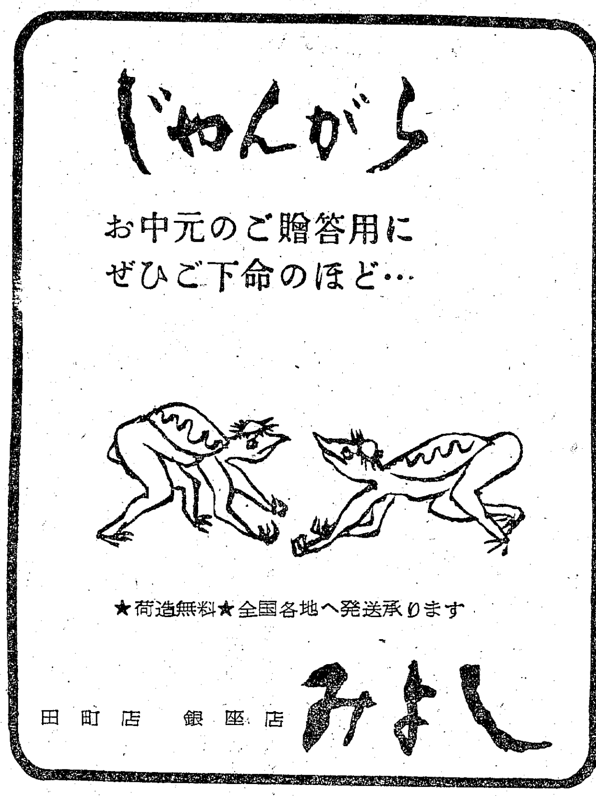
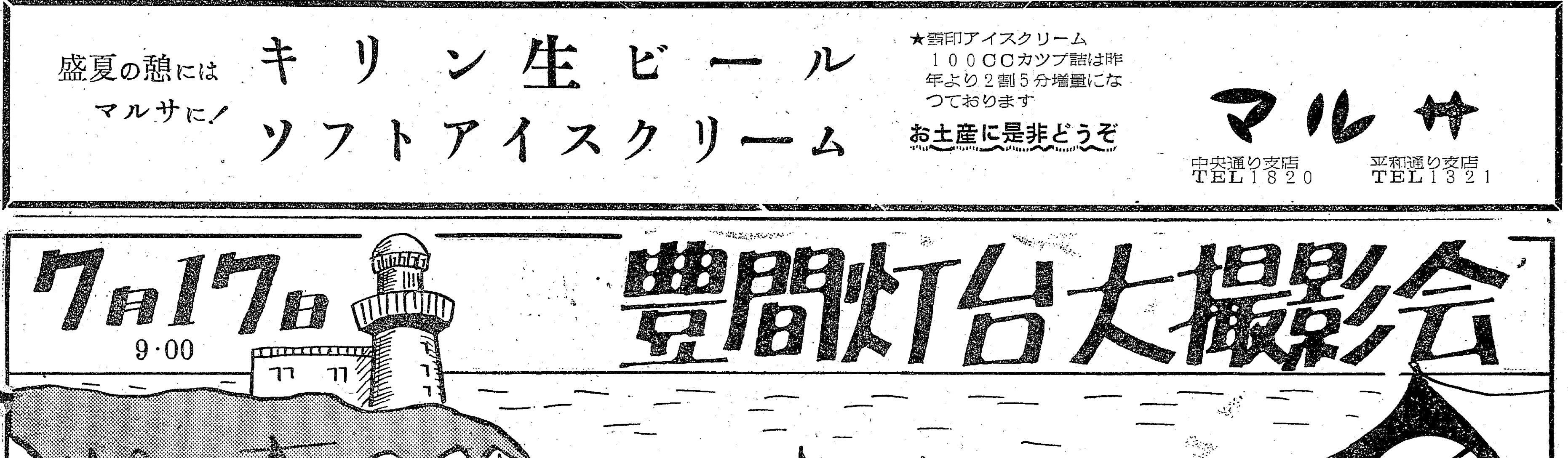
なんといつてもキユウリだね。それもまだ若いキユウリに生味噌をつけてボリボリ食べるのが一番。いつだつたかこの好物を食べてるうち入歯をぼとりと落したつけ、それでもキユウリの味は忘れられない、子供のようにキユウリを食べると心まで浄化されるようだ。もちろん経済的にもナンバーワンである。

子供を捨てて情夫とペッタリ

〇…昨年八月山田村に捨子があり児童相談所におくられ若松市に里子にやられたという悲話が世間をさわがせたがこのほど内郷署の小林巡査の捜索によつて捨子をしたのは内郷市宮町金坂無職岡田一郎(三五)で幼児は次男の良次ちやん(三)だということがわかつた。取調べによると岡田は昨年八月ごろ妻が情夫をつくり大津町に逃げてしまつたので幼児四人をかかえて路頭に迷い東北の町をあつちこつち転々としてさすらい生活の苦しさに耐えきれず仙台市の親戚のところに三人の幼児をあずけ故郷にもどつてきたが良次ちやんが足手まといになりはたらくことができず大津町にいる妻をたずねて置き放しにしてきたものだという。岡田は「その後のことについては知らない」といつているが妻が子どもがあつては情夫との生活に困るので残酷に捨子したのではないかとみられている。

今様忠犬ハチ公

〇…常磐炭鉱磐崎坑湯台営採炭夫高木敬四郎さん(29)の愛犬ペルは主人思いで〃今様忠犬ハチ公〃だと近所の評判になつている。高木さんが入坑するときは必ず坑口まで見送りし、三番方で夜の十時に入坑したときには翌朝六時まで採炭事務所の前でチョコンと坐つて主人の出坑を待つているという。生後一年目からこの忠勤をはじめもう一年にもなるという。



盛夏の憩には マルサに！
キリン生ビール
ソフトアイスクリーム
★雪印アイスクリーム
１００ＣＣカツプ詰は昨年より２割５分増量になつております
お土産に是非どうぞ
マルサ
中央通り支店 ＴＥＬ１８２０
平和通り支店 ＴＥＬ１３２１